

防災教育教材（動画）の制作について

資料2

消防団の活動

【課題】

広報活動をするにあたり、人数確保が難しい

【解決案】

少人数でも広報活動を行えるツールの作成

教育教材の制作

地域防災基金

【目的】

消防団や自主防災組織を中核とした地域防災力の充実強化を図る事を目的に設置
企業から寄付いただいているもので、現在は全国大会出場団への補助金が主になっている。

【用途】

地域防災基金を活用し、汎用性の高い教育教材（動画等）を作成することで、消防団が実施する防災教育活動の活発化を図りたい

制作内容

- 作品は「防災教育活動」教材
- 成果物はデジタルで各市町村へ配布（ダウンロード）
- 基本は各団ごとに編成
- アンケートを参考にツールの種類を決定

協力市町

- 紙芝居（交野市、泉大津市、泉南市、羽曳野市）
 - 啓発劇（枚方市）
 - ペープサート（河南町）
 - 人形劇（高槻市）
- 計7市町

アンケート結果

- 自団で紙芝居等をするにあたり課題はありますか
⇒ 実施する人手が足りない**48.6%**
- 防災教育ツールとして、あると便利なもの
⇒ 救命講習**52.8%**（VR動画を作成済み）
⇒ 紙芝居**29.2%**、人形劇**29.2%**、啓発劇**33.3%**
- 防災教育ツールがあれば活用してみたいですか
⇒ 活用してみたい**52.8%**
⇒ ツールの内容による**44.4%**
- 紙芝居や人形劇の活動を主にどこで行いますか
⇒ 保育園・幼稚園など**61.6%**
⇒ 地域フェアなど**56.9%**
⇒ 小学校**40.3%**